

## DISPERBYK-2157

無極性溶剤型および無溶剤型インクジェットインキ、印刷インキ、防食および建築塗料、さらにPVCプラスチックに適したVOCフリーおよび溶剤フリー湿潤分散剤

### 製品データ

**組成**  
アミン系、顔料親和性基を有するブロックコポリマー

VOC-free (< 1500 ppm)  
Solvent-free

**一般性状**  
本データシートに記載されております数値は代表値であり、品質規格値ではございません。

アミン価: 35 mg KOH/g  
酸価: < 7 mg KOH/g  
比重 (20°C): 0.95  
有効成分: 100%

**食品接触用途**  
食品接触用途に関する最新情報はお問い合わせください。または、下記URLをご参照ください。  
[www.byk.com](http://www.byk.com)

### 適用分野

#### 塗料

**特長**  
DISPERBYK-2157は立体障害により顔料を脱凝集させて安定化させます。再凝集を防止するので、顔料混合物の色浮きが生じません。DISPERBYK-2157による脱凝集効果は大きいので、光沢、光学密度、透明性またはカバレッジが向上し、ミルベース粘度が低下します。

**推奨用途**  
DISPERBYK-2157は無極性なので、アルキッド樹脂またはアクリル/TPA系などの低極性塗料に最適です。有機および無機顔料を安定化させます。DISPERBYK-2157によりミルベース粘度が大幅に低下するので、ピグメントコンセントレートの顔料濃度を高めることができます。

#### 推奨添加量

顔料に対して添加剤として：

無機顔料：	4-10%
酸化チタン：	1-4%
有機顔料：	10-40%
カーボンブラック：	15-50%

上述の推奨添加量は初期値としてご利用ください。最適添加量は実際に試験を行い、決定してください。

#### 添加方法

湿潤分散剤は一般的に、ミルベースに添加してください。その結果、最適な性能が得られます。バインダーフリーディスパージョンの場合には、ミルベースの溶剤成分と添加剤を攪拌しながら予備混合したあとで顔料を添加することを推奨します。分散時にバインダーを含有する場合は、バインダー、溶剤および添加剤を均一化してから、顔料を添加してください。

#### 印刷インキ

##### 特長

DISPERBYK-2157は立体障害により顔料を脱凝集させて安定化させます。再凝集を防止するので、顔料混合物の色浮きが生じません。DISPERBYK-2157による脱凝集効果は大きいので、光沢、光学密度、透明性またはカバレッジが向上し、ミルベース粘度が低下します。ピグメントコンセントレート長期保存安定性および完成品の色が向上します。

##### 推奨用途

DISPERBYK-2157は無極性なので、脂肪酸エステル類またはパラフィン系などの低極性印刷インキに最適です。有機および無機顔料を安定化させます。DISPERBYK-2157により、ミルベース粘度が大幅に低下するので、ピグメントコンセントレートの顔料濃度を高めることができます。

#### 推奨添加量

顔料に対して添加剤として：

無機顔料：	2-5%
酸化チタン：	2-5%
有機顔料：	4-10%
カーボンブラック：	4-10%

上述の推奨添加量は初期値としてご利用ください。最適添加量は実際に試験を行い、決定してください。

#### 添加方法

湿潤分散剤は一般的に、ミルベースに添加してください。その結果、最適な性能が得られます。バインダーフリーディスパージョンの場合には、ミルベースの溶剤成分と添加剤を攪拌しながら予備混合したあとで顔料を添加することを推奨します。分散時にバインダーを含有する場合は、バインダー、溶剤および添加剤を均一化してから、顔料を添加してください。

### インクジェットインキ

#### 特長

DISPERBYK-2157は立体障害により顔料を脱凝集させて安定化させます。再凝集を防止するので、顔料混合物の色浮きが生じません。DISPERBYK-2157による脱凝集効果は大きいので、光沢、光学密度、透明性またはカバレッジが向上し、ミルベース粘度が低下します。ピグメントコンセントレートおよび完成インキの長期保存安定性が向上します。

#### 推奨用途

DISPERBYK-2157は無極性なので、脂肪酸エステル類またはパラフィン系低極性インクジェットインキに最適です。有機および無機顔料を安定化させます。DISPERBYK-2157により、ミルベース粘度が大幅に低下するので、ピグメントコンセントレートの顔料濃度を高めることができます。

#### 推奨添加量

顔料に対して添加剤として：

無機顔料：	5-20%
酸化チタン：	2-10%
有機顔料：	10-60%
カーボンブラック：	15-100%

上述の推奨添加量は初期値としてご利用ください。最適添加量は実際に試験を行い、決定してください。

#### 添加方法

湿潤分散剤は一般的に、ミルベースに添加してください。その結果、最適な性能が得られます。バインダーフリーディスパージョンの場合には、ミルベースの溶剤成分と添加剤を攪拌しながら予備混合したあとで顔料を添加することを推奨します。分散時にバインダーを含有する場合は、バインダー、溶剤および添加剤を均一化してから、顔料を添加してください。

### PVCプラスチック

#### 特長

DISPERBYK-2157は立体障害により顔料を脱凝集させて安定化させます。再凝集を防止するので、顔料混合物の色浮きが生じません。DISPERBYK-2157による脱凝集効果は大きいので、光沢およびカバレッジが向上し、顔料ペースト粘度は低下し、長期保存安定性が向上します。

**推奨用途**

DISPERBYK-2157により、有機および無機顔料が安定化します。使用する可塑剤に関係なく顔料ペースト粘度が大幅に低下するので、ペースト中の顔料濃度を高めることができます。

**推奨添加量**

顔料に対して添加剤として：

無機顔料：	2-5%
酸化チタン：	1-3%
有機顔料：	5-30%
カーボンブラック：	5-30%

上述の推奨添加量は初期値としてご利用ください。最適添加量は実際に試験を行い、決定してください。

**添加方法**

湿潤分散剤は一般的に、可塑剤に添加し、予備混合してから顔料を添加します。その結果、最適な性能が得られます。

**ビックケミー・ジャパン株式会社**

本社：東京都新宿区市谷本村町3-29

大阪：大阪市北区堂島浜1-4-4

<http://www.byk.com/jp>



Additive Guide



BYK-Chemie GmbH  
P.O. Box 10 02 45  
46462 Wesel  
Germany  
Tel +49 281 670-0  
Fax +49 281 65735

[info@byk.com](mailto:info@byk.com)  
[www.byk.com](http://www.byk.com)

ACTAL®, ADD-MAX®, ADD-VANCE®, ADJUST®, ADVITROL®, ANTI-TERRA®, AQUACER®, AQUAMAT®, AQUATIX®, BENTOLITE®, BYK®, BYK-DYNWET®, BYK-SILCLEAN®, BYKANOL®, BYKETOL®, BYKJET®, BYKO2BLOCK®, BYKOPLAST®, BYKUMEN®, CARBOBYK®, CERACOL®, CERAFAC®, CERAFLOUR®, CERAMAT®, CERATIX®, CLAYTONE®, CLOISITE®, DISPERBYK®, DISPERPLAST®, FULACOLOR®, FULCAT®, GARAMITE®, GELWHITE®, HORDAMER®, LACTIMON®, LAPONITE®, MINERAL COLLOID®, MINERPOL®, NANOBYK®, OPTIBENT®, OPTIFLO®, OPTIGEL®, PAPERBYK®, PERMONT®, PRIEX®, PURE THIX®, RHEOCIN®, RHEOTIX®, SCONA®, SILBYK®, TIXOGEL®, VISCOBYK® and Y 25® are registered trademarks of the BYK group.

The information herein is based on our present knowledge and experience. The information merely describes the properties of our products but no guarantee of properties in the legal sense shall be implied. We recommend testing our products as to their suitability for your envisaged purpose prior to use. No warranties of any kind, either express or implied, including warranties of merchantability or fitness for a particular purpose, are made regarding any products mentioned herein and data or information set forth, or that such products, data or information may be used without infringing intellectual property rights of third parties. We reserve the right to make any changes according to technological progress or further developments.

This issue replaces all previous versions – Printed in Germany